大学教員の能力開発研究

アプローラ

教育活動 (授業·学生 指導)

教育活動 カリキュラム

プログラム

の組織的展開と管理職の役

教育改革

つ、これまでのF 世紀の高等教育を 、ロップ (授業・学生指導

(昭和30年3月28日第三種郵便物認可)

育開発の実践(アクシ その意味にお ミクロ: 図のよ 践等を踏まえてこの「F ッピングではなく、 間の移動を動的に示す視 Dをその穴埋め作業と いく過程を、ダイ

が他の取組な、1つの取

をはじめ外部リソ

とが見えてきます をいっぱい抱えて

状況下で資金やポ

へと影響を及ぼ

(カリキュラム・プログ (授業・学生指 MID-Ⅲ ◀ MAC-III· モデル」を、各大学の文 者がこの「FDの3×3 スとして描いています。 ックな組織開発プロセ 重要な点は、FD担当

教育活動 (組織・制度 MAC-I+ MAC-Ⅱ+ 規則) FDの3×3モデル(同書から作成) できない構造的な問題も ら次の仕事を探さない 身分の不安定さゆ

I 教員個人

受業·学生指導責任者)

MIC- I ◆

MID- I ◆

等教育の専門家が学内

文部科学省の調査に

学修者本位の学修成果 自分でエビデンス

スをうまく大学に取り いない んでいくことも考えな な本 がコロナ禍で分かってし 転換していなかったこと ここからほとんど

らくなってきたようにも えにFDの本質が見えづ はFD自体が全国で日 によっては、実態として 出 大学の内部質保証が重要 質保証や授業の質保証

八で立ち回るのは相当の システムとしてFD 実践を展開せよ

ミドル・アップダウン・アプローチ

ボトムアップ・アプローチ

Ⅱ 学部・学科

(学部教育責任者)

MID-Ⅱ ◆·

■ 全 学(全学教育責任者)

が不安でした。 流行をどう見る 〇 一 R 部

色々と教えてもらう姿勢 はなく、足しげく通って

を活用してもらいたい

する際の一助として同書

てもよい。その際には、 あっても、学外者であっ は規模によって学内者で

来るのを待っているので FDer側も現場が相談に な役割がありそうです。

そこにFDerの大き

うことになりそうです

が、者

RやF

の専門家

ムには教授組織の責任 職員で構成される

機関 教 全 職員 体 (専門:

目的を共有します。最後と議論をしてしっかりと

ムとして管理職や職員

を呼ぶのではなく、

に1度、

同じ講師に来て

それを基盤にしてチ

も

いつも違う外部講師

大学の現状を認識しま めて分析をして客観的に

出

学・経営上のデー

タを集

ておく必要があります。 る能力を高め質を確保

が、まず学内にある教改革を担当する部局

5

ここでしっかりと大

学教員としての基礎とな

る必要があります

に教員と今後の教育改革

革の成果を見てもらうと もらって定点観測的に改

いうのは重要ですね。

の方向性を議論して決め

実行していくことに

佐 藤

学長が先頭に立

されてないのです。 とが「学修者本位」と 保するにはどうすればら えていかなければならな ながら研修の場などで伝 見は本学のみならず、 ここに踏み込むこ 見渡せる人をどう育てる 細分化している FDもIRも分業 田 れません

ちゃんと使う。その折々

佐藤 今あるデータを

だ共通課題について、手いう、内部まで入り込ん

教職員に示すことです。

め、ストーリーにして全

交ぜて議論を取りまと

ていくことが重要です。

自大学の教学マネジメ

のシステムづくりと

としてFD実践を展開し

実質的に担

システム

府の方針や専門用語と織 たが、FDerの役割は政

最近の政策では

ならず、研究、 教育のみ 社

システム開発部講師・准教授、教育・学生支援 の授業改善に、 世職や企 となんですね いかも

視点です。それに対し 一なぜ学生は議論にエン ジできないのか学生 それを授業実施方針 タを比較

学修者側の視

ップを支える、

山田剛史 関西大学教育推進部教授 2006年より島根大学教育開発センター講師・准 教授・副センター長、2011年より愛媛大学教育・

も 座に立って初めて役に立 「授業改善しかできま では困ります。 全体を見渡す視

接介入することは難し る職員に読んでもらえる ミドルやマク 確かに、 ップによって展開 もっと言えば、 出 してこそ意味が

担当者も全

デル」作成の主体は必 Derは膨大な役割をす てもい 想定していると書かれて るのは職員です。 この本はFDerを

はどう展開するO今後、FD

小規模大学の愛媛大学 FDは今後どのよう のは学長室が良い、とい 味では、教学改革を担う

学のことで精い 例えば愛媛大学等が共

教育改革の共 そしで、

/大学院教育学研究科准教授、2020年より現職。

・ベロッ

込むか。その意味では、 ルかもしれませんね。

ご 融 資 額 お子さま 1 人につき 350万円以内 ※特例あり 融資利率 年1.80%(4年7月1日現在)

証 (公財)教育資金融資保証基金

2 0570-008656

日本政策金融公庫

または (03) 5321-8656 ~19:00 日、年末年始(12月31日~1月3日)は

詳しくはWebで! 国の教育ローン 検索 ホームページからもお申し込みいただけます。

返済期間 18年以內

まずは、お気軽にお問い合わせください

コールセンター

題になっていますが、

育改革の推進の学長室など 各大学

編して、

IR担当者やF

育改革のための部局を再

が必要。

まさに学長室等

D担当者とタッグを組ん

職員や学生も巻き込

ではないでしょうか。 改革の要になっていくの が教学と経営の一体的な

FDerの立場か

利活用して改革を進めて みながら、このモデルを

ら言えば、

教員に対して

いくことです。

いくことです。管理職向

要です。

日本には大学教

員資格がありませんか

は特に新任教員研修が重

化はできませんでした。 様々な要因から論文 は介入研究が少な FDerに限らず

> 通言語を作ることが重要 ネジメントの学内での共 なるでしょうか。教学マ

> > 長や教育担当理事のブレ

つのもよいのですが、

学

先ほども言いまし

が、教学マネジメントを

ン集団である教職員

思います。

を確認してもらえればと の領域を議論しているか で「3×3モデル」のど

とが必要な時代になるで 大学間で議論していくこ の内を見せあいながら、

ょうね。

(おわり)

などの経営マターは学校などの経営マターは学校の 必要になります。従って、終的には理事長の決裁が 法人に帰属するので、最 理事長に説明するため

理解が必須になります。 学長への情報共有と 編集部から

育開発担当者として、 意味の理解を促し教育開 々な機会で開発の意義や 僭越な言い方ですが、 様 教 義が変化し、また、

発に精通していただく。 の言葉で説得できるよう 「このデータが必要で にしていただく。その意 なぜなら…」と自分 なったのである。このチ になった。対談でも話さ 改革が待ったなしの状況 が変わりFDの役割や定 のである。しかし、時代 る「個人」が教育改革で つまり、意欲と能力のあいたことを思い出した。 の英雄時代」と言われて 学関連学会で「今はFD れたように、教育改革は 成果を出していくという 人口の減少とともに教育 ムで取り 00年代後半の大 り組む時代に 18 歳